

まちづくり交付金 事後評価シート

いわじゅくいせきしゅうへんちく
岩宿遺跡周辺地区

平成21年12月

群馬県みどり市

様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	群馬県		市町村名	みどり市(旧笠懸町)		地区名	岩宿遺跡周辺地区			面積	138ha		
交付期間	平成18年度～平成21年度		事後評価実施時期	平成21年4月～平成22年3月		交付対象事業費	345 百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名										
			基幹事業	道路(市道笠懸2280号線)、地域生活基盤施設(岩宿博物館駐車場、史跡めぐり案内板)、既存建造物活用施設(ふれあい学習館)									
	当初計画から削除した事業		提案事業	地域創造支援事業(水生公園・古代米水田等の整備、既存民間施設の買収及び改修)									
			事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
	新たに追加した事業		基幹事業										
			提案事業										
交付期間の変更		当初	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
		変更											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1-1	ふれあい学習館の利用者数	人/年	500	H16	3,000	H21	モニタリング	評価値	4,350	あり	ふれあい学習館の整備に伴い、体験学習、岩宿探検隊等の実施場所の移設が順調に行われ、利用者数が増加した。	平成22年4月
											なし		
	指標1-2	古代米栽培への参加者数	人/年	80	H16	160	H21	モニタリング	評価値	411	あり	古代米水田を遺跡関連施設の一つとして一体的に整備し、市民参加の古代米栽培を実施することにより、参加者数が増加した。	平成22年4月
なし													
指標2	通勤時間帯における岩宿駅南口利用割合	%	6	H17	30	H21	モニタリング	評価値	9	あり	市道拡幅と南口整備により、利用割合が増加した。	平成22年11月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度 ¹⁾	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
	その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	市道笠懸2280号線の拡幅整備により、岩宿駅南口利用者の通行安全性が確保できるとともに防犯上の改善を図ることができたほか、周辺の商業施設の進出にも寄与している。また、岩宿駅南口乗降スペースの整備とあわせ、市の玄関口としてのイメージアップが図られている。岩宿遺跡周辺への施設整備等により、体験学習事業等への参加者が増加し、施設及び施設周辺ににぎわいを創出できた。またそれに伴い、市民が地域資源である岩宿遺跡や岩宿時代に興味や愛着をもつ機運が高まっている。												
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた								
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
住民参加プロセス		「岩宿の里に古代米を栽培する会」H20.1.16から本会議6回、準備委員会2回を開催し、古代米水田整備、整備後の事業方法についての検討を行っている。構成メンバーは、岩宿博物館友の会、かさかけ郷土史会、鹿の川水利組合会員。		都市再生整備計画に記載し、実施できた		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		古代米栽培体験事業の実施結果等を評価するため、本会からの意見聴取を継続的に実施する。			
持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					

